BroadStation
導入ガイド

VPN とは 1

外出先からアクセスする 2

ネットワーク同士を接続する 3

付録 4

本製品をご使用になる前に

本製品を以下の環境でご使用になる場合、本製品の VPN 機能は使用できません。あらかじめご了承ください。

・ プロバイダから割り当てられる IP アドレスがプライベート IP アドレスの場合

・ ルータ機能を内蔵したADSLモデムに本製品を接続して使用する場合（※）

※ルータ機能を無効にするなど、ADSL モデムの設定を変更すると、本製品の VPN 機能が使用できることがあります。設定変更については、ADSL モデムのマニュアルをご参照ください。

本書の使い方

本書を正しくお使いいただくための表記上の約束ごとを説明します。

■文中マーク／用語表記

⚠注意 **マーク** 製品の取り扱いにあたって注意すべき事項です。 この注意事項に従わなかった場合、 身体や製品に損傷を与えるおそれがあります。

メモ **マーク** 製品の取り扱いに関する補足事項、 知っておくべき事項です。

▶参照 **マーク** 関連のある項目のページを記しています。

・文中 [ ] で囲んだ名称は、 操作の際に選択するメニュー、 ボタン、 テキストボックス、 チェックボックスなどの名称を表わしています。

目　次

第 1 章　VPN とは

1.1　VPN とは 6
1.2　VPN の活用例 7
1.3　VPN で通信するには 13

第 2 章　外出先からアクセスする

2.1　BroadStation を設定しよう 16
2.2　外出先で使うパソコンを設定しよう 29
2.3　外出先から接続しよう 36

第 3 章　ネットワーク同士を接続する

3.1　本社側の設定をしよう 42
3.2　支社側の設定をしよう 55
3.3　本社ー支社間で通信しよう 58

第 4 章　付録

4.1　リモートデスクトップ　（遠隔操作）　の設定をするには 60
4.2　オンラインガイドを見るには 64
4.3　VPN で困ったときは 65
4.4　パッケージの内容 66
4.5　各部の名称とはたらき 67
4.6　製品仕様 69

第 1 章
VPN とは

1.1 VPN とは

1.2 VPN の活用例

■ 活用例 1　外出先から事務所のパソコンへデータを転送する 7
■ 活用例 2　自宅のパソコンにあるデータに外出先からアクセスする 8
■ 活用例 3　外出先からメールチェックする 9
■ 活用例 4　外出先から録画予約する 10
■ 活用例 5　外出先から会社のイントラネットにアクセスする 11
■ 活用例 6　本社ネットワークと支社のネットワークを接続する 12

1.3 VPN で通信するには

1.1 VPN とは

VPN （Virtual Private Network） とは、 インターネットなどの共有回線上で仮想的に専用ネットワークを構築する技術です。
通常、 「インターネット」 という共有回線上での通信は、 専用線で直結したときの通信と同様の安全性は確保できません。 VPN を使用すると、 拠点間で行われる通信を暗号化することで、 インターネット上であっても安全性のある通信をおこなうことができます。 また、 ネットワーク規模の大小に関わらず、 比較的導入が簡単なことや、 専用線と比べて、 距離に比例してコストが高くならないといった特長があります。

1.2 VPN の活用例

VPN を活用すると、 次のようなことができるようになります。

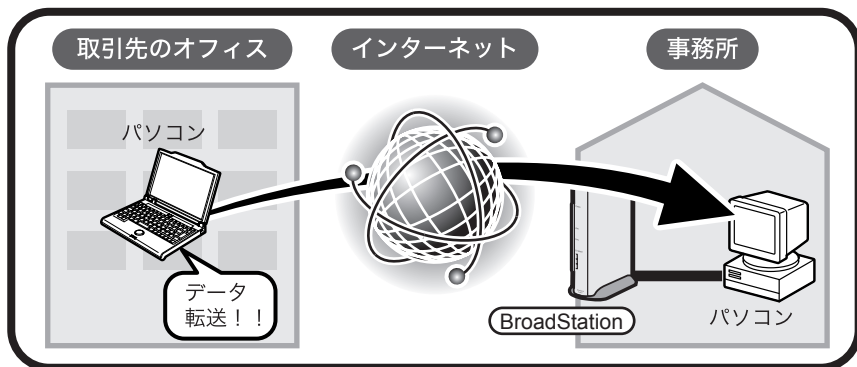
■ 活用例 1　外出先から事務所のパソコンへデータを転送する

Ａ さんは、小さいながらも自宅に事務所を構え、個人で仕事をしています。今日は取引先の会社で図面の打ち合わせをする予定です。VPN を活用すれば、取引先で打ち合わせた内容を、その場で事務所のパソコンへ転送することができます。

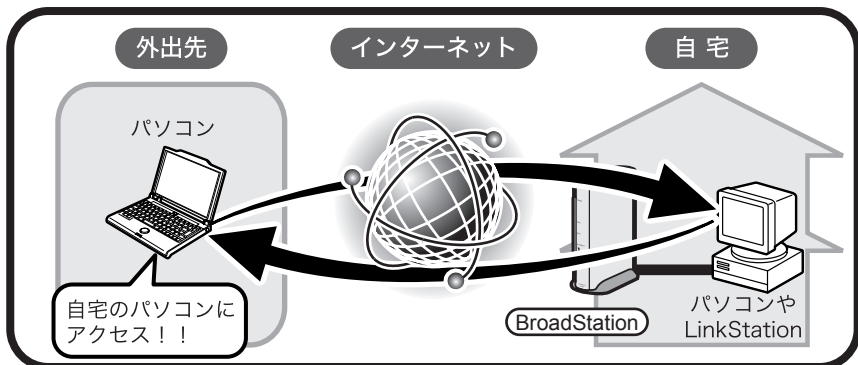
メモ　転送先（事務所）のパソコンは、あらかじめ電源を ON にしておく必要があります。

設定方法は、 第 2 章 「外出先からアクセスする」 を参照してください。

1

VPNとは

■　活用例 2　自宅のパソコンにあるデータに外出先からアクセスする

Ｂ さんは、事業部のプロジェクトリーダーです。今日の企画会議のため、昨晩のうちに自宅で資料をまとめたのですが、うっかりデータを忘れてきてしまいました。そんなとき VPN を活用すれば、自宅のパソコンや LinkStation へアクセスし、データを取り出すことができます。

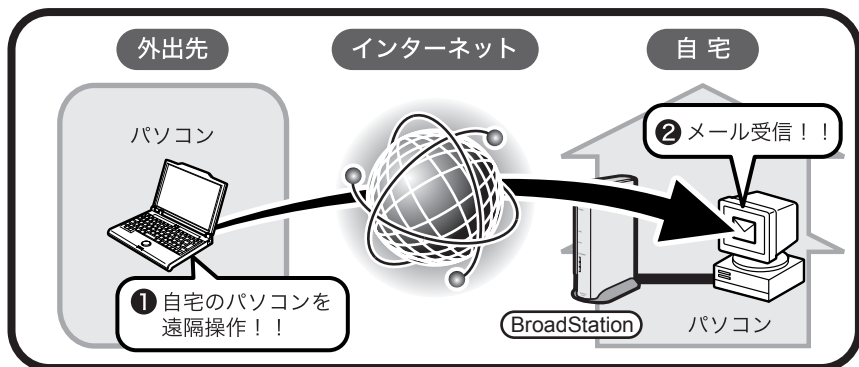
メモ　アクセス先（自宅）のパソコンは、あらかじめ電源を ON にしておく必要があります。

設定方法は、第 2 章「外出先からアクセスする」を参照してください。

■ 活用例 3　外出先からメールチェックする

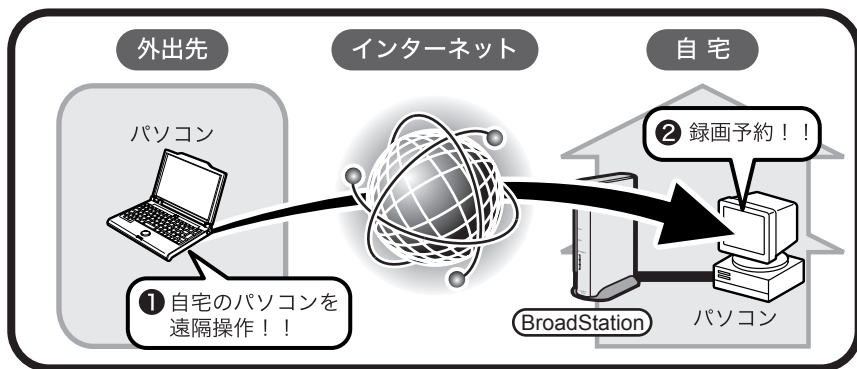
友人の多い C さんは、毎日のメールのやりとりが大変です。自宅でしかメールをチェックできないため、睡眠時間を削ってメールをやりとりしています。そんなとき VPN を活用すれば、外出先から空き時間に自宅のパソコンへアクセスして、メールを受信することができます。

メモ
- アクセス先（自宅）のパソコンに、WindowsXP Professional がインストールされている必要があります。
- アクセス先（自宅）のパソコンに、あらかじめリモートデスクトップの設定をして、電源を ON にしておく必要があります。(P60)

設定方法は、第 2 章「外出先からアクセスする」を参照してください。

1
VPNとは

■ 活用例 4　外出先から録画予約する

大学生の D さんには、現在、夢中になっているドラマがあり、毎回欠かさずパソコンに録画しています。今日はサークル仲間と旅行に来たのですが、ドラマの録画予約を忘れたことに気が付きました。そんなとき VPN を活用すれば、外出先から自宅のパソコンへアクセスし、録画予約をすることができます。

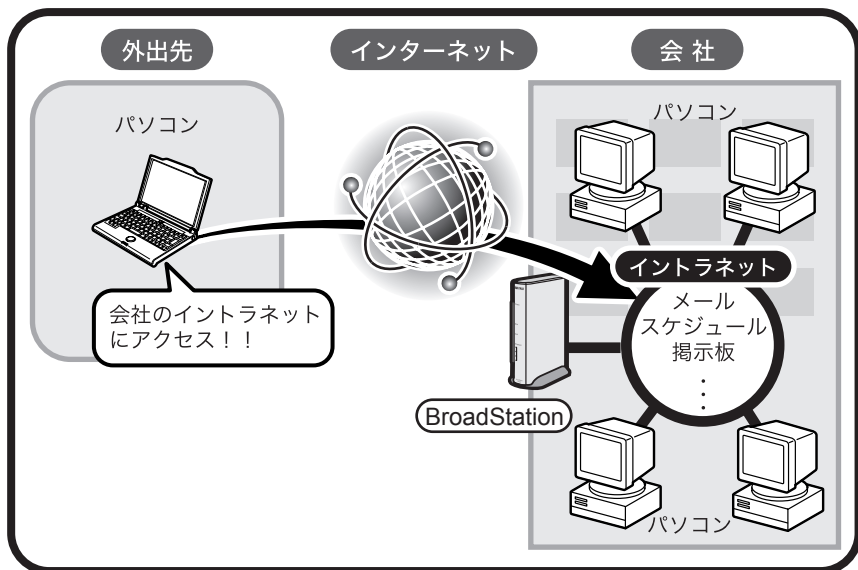
メモ
- アクセス先（自宅）のパソコンに、WindowsXP Professional がインストールされている必要があります。
- アクセス先（自宅）のパソコンに、あらかじめリモートデスクトップの設定をして、電源を ON にしておく必要があります。（P60）

設定方法は、 第 2 章 「外出先からアクセスする」 を参照してください。

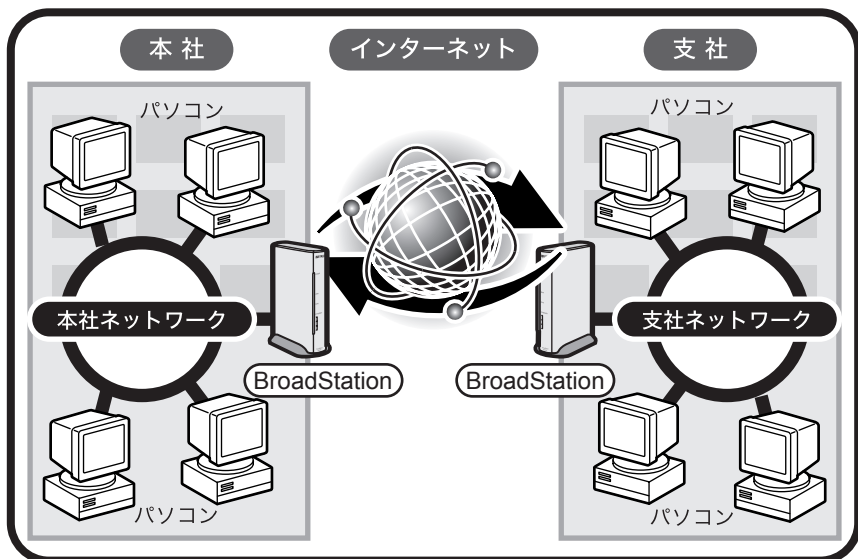
■ 活用例 5　外出先から会社のイントラネットにアクセスする

事業部長の E さんは、現在、長期出張中です。長期間、会社を離れるため、社内の状態がとても気になっています。そんなとき VPN を活用すれば、出張先から会社のイントラネットへアクセスして、情報を共有することができます。

メモ　社内にファイアウォールが設置されている場合、ファイアウォールの設定変更が必要になることがあります。ファイアウォールの設定変更については、社内のネットワーク管理者にご相談ください。

設定方法は、第 2 章「外出先からアクセスする」を参照してください。

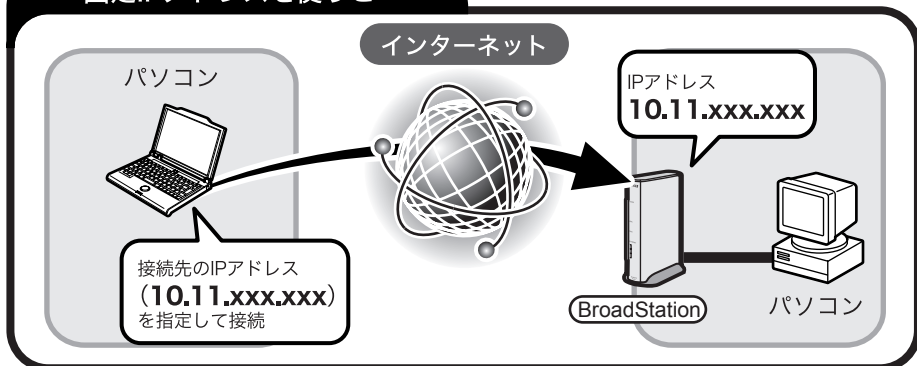
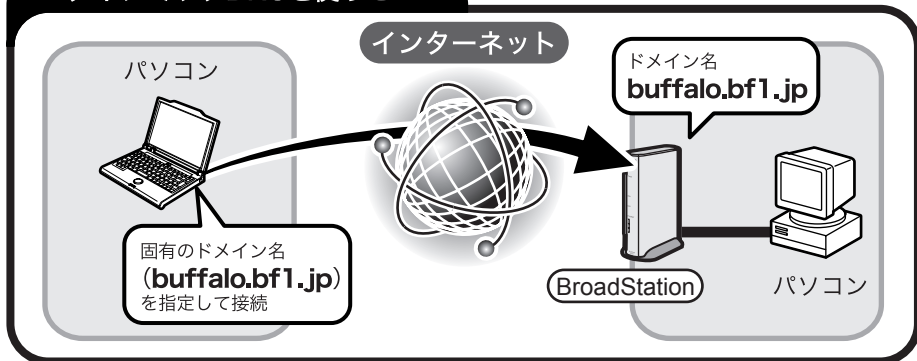
1 VPNとは

■ 活用例 6　本社ネットワークと支社のネットワークを接続する

情報システム部長の F さんは、今度新設される名古屋支社の情報システムを担当することになりました。今度、名古屋に転勤になる社員からは、「今までと同じように本社のデータベースへアクセスできるようにしてほしい」と言われていますが、専用線を導入するほどの予算がありません。そんなとき VPN を活用すれば、安価なブロードバンド回線を利用して、本社のネットワークと支社のネットワークを専用線のように接続することができます。

設定方法は、第 3 章「ネットワーク同士を接続する」を参照してください。

1.3 VPN で通信するには

VPN で通信するには、 IP アドレスで通信先を特定するため、 次のどちらかの環境が必要です。

- **「固定 IP アドレス」 （固定グローバル IP アドレス） でインターネットに接続できる環境**
- **「ダイナミック DNS サービス」を使用して、ドメイン名から IP アドレスを特定できる環境**

通常、 プロバイダから割り当てられる IP アドレスは、 インターネットに接続するたびに変わります。 この場合、 IP アドレスで通信先を特定することができません。 プロバイダの固定 IP アドレスの割り当てサービスは、 一般に高価なため 「安価に VPN を利用したい」 という場合は、 弊社の 「ダイナミック DNS サービス」 （有料） をお勧めします。 「ダイナミック DNS サービス」 を利用すると、 プロバイダから割り当てられた IP アドレスが変更されても、 あらかじめ登録しておいたドメイン名（***.bf1.jp など） を使って通信することができます。

メモ
- 固定グローバル IP アドレスを取得するには、プロバイダの固定 IP アドレスの割り当てサービスを契約する必要があります。
- 弊社のダイナミック DNS サービスは有料サービスですが、購入前に動作やサービス内容を確認していただだけるよう、無料トライアル期間（利用登録後1ヶ月間）を設けております。無料トライアル期間終了後も引き続きダイナミック DNS サービスを使用したい場合は、有料サービスの申し込みが必要です。有料サービスについてのご案内は、無料トライアル期間終了前に、弊社から E メールにてお知らせします。
- 弊社以外のダイナミック DNS サービス（＠ nifty、DION、DynDNS、ZiVE）を利用することもできます。

第2章
外出先からアクセスする

2.1 BroadStation を設定しよう

Step 1 BroadStation の設置 16
Step 2 WEB ブラウザの設定 18
Step 3 インターネットへの接続 20
Step 4 リモートアクセスの設定 23

2.2 外出先で使うパソコンを設定しよう

■ WindowsXP の場合 29
■ Windows2000 の場合 31
■ WindowsMe の場合 33

2.3 外出先から接続しよう

Step 1 外出先からの接続 36
Step 2a 外出先から自宅のパソコンへデータを転送する/自宅のパソコンにあるデータに外出先からアクセスする 38
Step 2b 外出先からメールチェックする / 録画予約する 39
Step 2c 外出先から会社のイントラネットへアクセスする 40

2.1 BroadStation を設定しよう

外出先からアクセスできるようにするため、 BroadStation の設定をします。

Step 1 BroadStation の設置

最初に BroadStation を設置します。

メモ BroadStation をお使いになる前に、ADSL/ ケーブルモデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、いったん ADSL/ ケーブルモデムの電源を OFF にした後、30 分程度たってから配線してください。

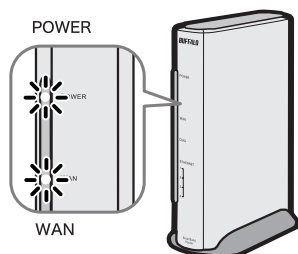
1 BroadStationを接続する前に、パソコンとADSL/ケーブルモデムの電源をOFFにします。

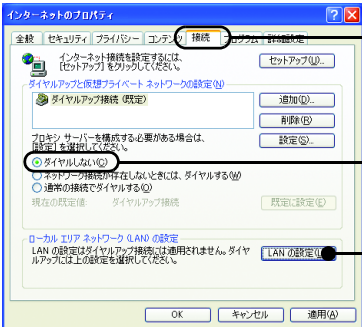
2 スタンドを取り付けます。

3 BroadStation とモデム、パソコン、AC アダプタを接続します。

1．BroadStation の WAN ポート（一番下のポート）と ADSL/ ケーブルモデムを LAN ケーブルで接続します。
2．BroadStation の 1 ポート（一番上のポート）とパソコンを LAN ケーブルで接続します。
3．次に AC アダプタを接続します。

4　POWER ランプと WAN ランプと DIAG ランプが点灯します。

しばらくすると、DIAG ランプが消灯します。

以上で設置は完了です。

↘次へ　設置が完了したら、WEB ブラウザの設定をします。「Step2」（P18）へ進んでください。

2
外出先からアクセスする

Step 2 WEB ブラウザの設定

BroadStation の設定をする前に、 WEB ブラウザの設定をします。

■ Internet Explorer5.0 以降の場合

1 パソコンを起動します。

2 [スタート] ― [(すべての) プログラム] ― [Internet Explorer] を選択します。

3 Internet Explorer が起動したら、[ツール] ― [インターネットオプション] を選択します。

4

5

6 [OK] をクリックします。

以上で WEB ブラウザの設定は完了です。

■ Netscape Navigator6.0 以降の場合

1 パソコンを起動します。

2 [スタート] ― [(すべての) プログラム] ― [Netscape x.x(バージョン名)] ― [Navigator] を選択します。

3 Netscape Navigator が起動したら、[編集] ― [設定] を選択します。

4

[詳細] の横の▼マークをクリックします。

5

[プロキシ] をクリックします。

「インターネットに直接接続する」を選択します。

[OK] をクリックします。

以上で WEB ブラウザの設定は完了です。

Step 3 インターネットへの接続

BroadStation を経由してインターネットへ接続できるように設定します。

1 セキュリティソフト(ウィルス対策ソフトやパーソナルファイアウォールソフトなど)がインストールされている場合、それらを一時的に無効にします。
セキュリティソフトがインストールされていない場合は、以下の手順２へ進みます。

2 添付の CD-ROM(BroadStation ユーティリティ CD)をパソコンにセットします。

しばらくすると、メニュー画面が起動します。

3

[IP 設定ユーティリティのインストール] を選択します。

[実行] をクリックします。

4 「IP 設定ユーティリティのインストールを開始します」と表示されたら、[OK] をクリックします。

5 使用許諾契約を読み、同意できる場合は [同意] をクリックします。

6 [次へ] をクリックします。

7 「IP 設定ユーティリティのインストールが完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックします。

8 パソコンを再起動します。

9 [スタート] ― [(すべての) プログラム] ― [BUFFALO] ― [ブロードステーションユーティリティ] ― [IP 設定ユーティリティ] を選択します。

10

［ブロードステーション検索］ボタン（ ）をクリックします。

11

BroadStation が検索されます。

12

表示された BroadStation をダブルクリックします。

メモ　BroadStation が検索されない場合は、WEB ブラウザを起動してアドレス欄に BroadStation の LAN 側 IP アドレス（出荷時設定の場合は「192.168.11.1」）を入力して、＜ Enter ＞キーを押してください。

13

ユーザー名欄に「root」（小文字）を入力し、パスワードは空欄のままにします。

［OK］をクリックします。

14

設定画面が表示されたら、お使いの回線を選択します。

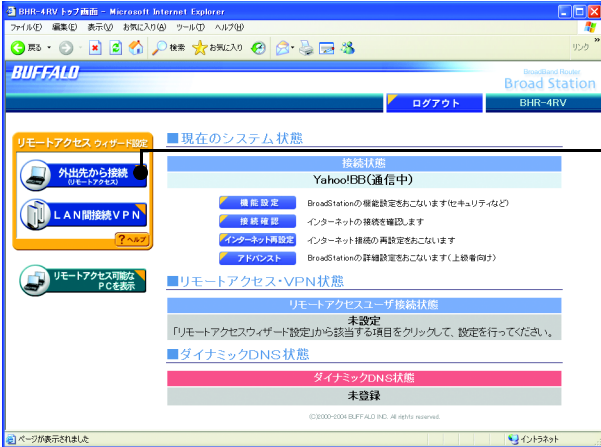
15 以降は、画面の指示に従い設定をおこないます。

設定が完了したら、Internet Explorer を起動して、インターネットに接続してください。

以上でインターネットへの接続は完了です。

Step 4 リモートアクセスの設定

インターネットへの接続が完了したら、 外出先から自宅やオフィスのネットワークにアクセスできるように BroadStation の設定をします。

1 BroadStation の設定画面を表示します。

WEB ブラウザのアドレス欄に「buffalo.setup」と入力し、<Enter> キーを押します。

2

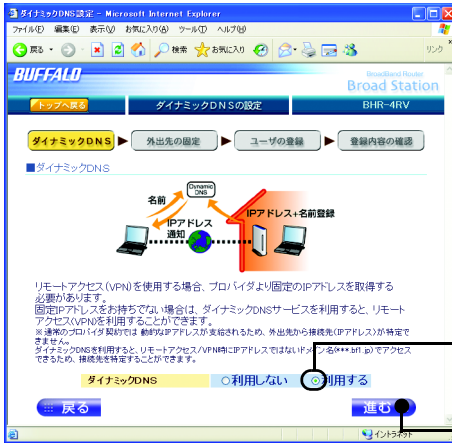
1 入力

ユーザー名に「root」を入力します。パスワードを空欄にします。BroadStation にパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。

2 クリック

[OK] をクリックします。

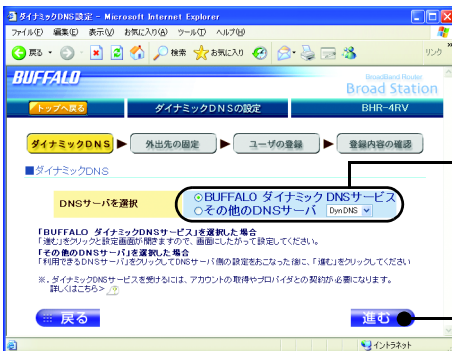
3

画面左の[外出先から接続]をクリックします。

4

ダイナミックDNSに[利用する]を選択します。

[進む]をクリックします。

メモ　固定IPアドレスをご利用の場合など、ダイナミックDNSを使用しない場合は、ダイナミックDNSに[利用しない]を選択して、[進む]をクリックします。以降は、手順１６へ進んでください。

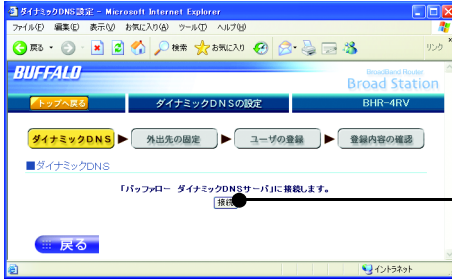
5

ご使用になるダイナミックDNSサーバを選択します。

[進む]をクリックします。

メモ
- はじめてダイナミックDNSサービスをご利用になる場合は、設定方法が簡単な「BUFFALOダイナミックDNSサービス」(有料)の利用をおすすめします。
- 弊社以外のダイナミックDNSサービスをご利用になる場合は､「その他のDNSサーバ」欄をチェックし、プルダウンメニューから選択してください。
- プルダウンメニューにないダイナミックDNSサービスは利用できません。

以降の手順 (6 ～ 15 まで) は、 BUFFALO ダイナミック DNS サービスを利用する場合の手順です。

BUFFALO 以外のダイナミック DNS サービスを利用する場合は、 「ホスト名」、 「ドメイン名」、 「ユーザ名」、 「パスワード」、 「IP アドレス更新周期 (有効期間)」 を入力して [進む] をクリックし、 手順 16 へ進んでください。

6

［接続］をクリックします。

7

製品シリアル番号（本製品底面のシールに記載されている 14 桁の数字）を入力します。

［登録・再設定］をクリックします。

8 「個人・法人」、「住所」、「氏名・法人名」、「電話番号」、「パスワード」、「電子メールアドレス」を入力し、製品シリアル番号欄の下にある「ダイナミック DNS を利用する」をクリックしてチェックマークをつけ、［登録］をクリックします。

9 登録内容を確認して、［登録］をクリックします。

10 ［ダイナミック DNS 利用登録開始］をクリックします。

11 会員規約を確認し、同意できる場合は［同意して登録する］をクリックします。

12

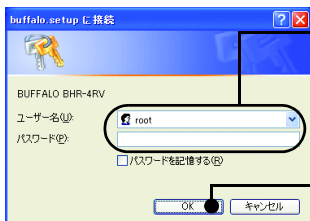
希望する URL のサブドメイン名（例：buffaloinc.bf1.jp）を半角英数字で入力します。

［送信］をクリックします。

13

登録内容を確認します。

［ルータに登録］をクリックします。

14

ユーザー名に「root」を入力します。

パスワードを空欄にします。BroadStation にパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。

［OK］をクリックします。

15

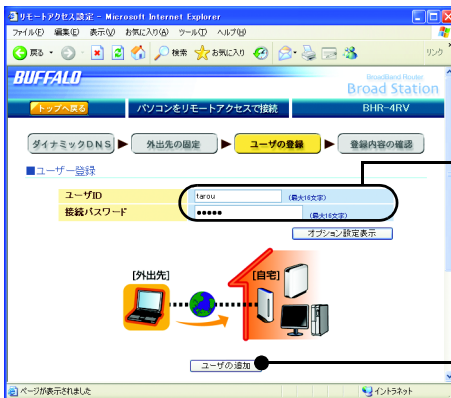
「設定を保存しています... 完了」と表示されたら、［Next］をクリックします。

16

1 選択　［固定しない］を選択します。

2 クリック　［進む］をクリックします。

メモ　固定 IP アドレスを契約している場合など、特定の IP アドレスから BroadStation に接続する場合は、［固定する］を選択して［進む］をクリックします。次の画面が表示されたら、「制限しない外出先の IP アドレス」を入力して、［アドレスを追加］をクリックし、［進む］をクリックしてください。

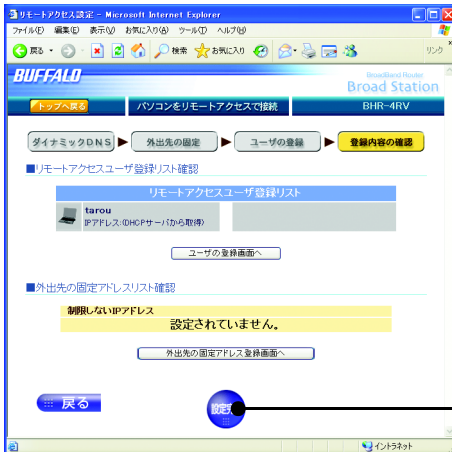
17

1 入力　外出先から接続する際に使用するユーザ ID とパスワードを設定します。

2 クリック　［ユーザの追加］をクリックします。

18

「リモートアクセスユーザ登録リスト」に登録したユーザが表示されることを確認します。

[進む] をクリックします。「設定を保存しています...完了」と表示され、自動的に次の画面が表示されます。

19

[設定完了] をクリックします。

2.2 外出先で使うパソコンを設定しよう

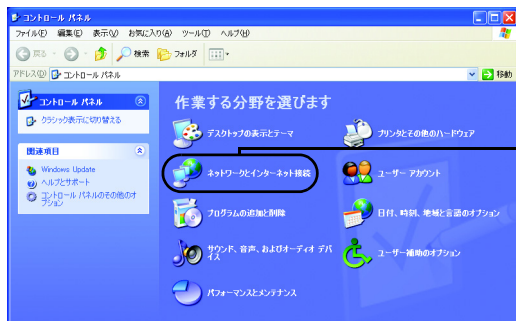
外出先から自宅やオフィスのネットワークにアクセスできるようにパソコンの設定をします。

設定手順は Windows のバージョンによって異なります。

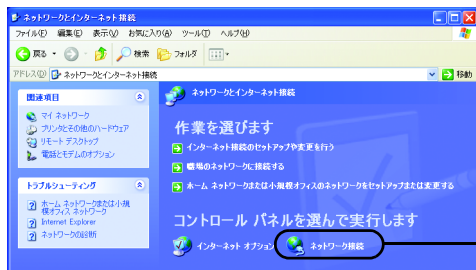
▶参照 WindowsXP の場合 P29
Windows2000 の場合 P31
WindowsMe の場合 P33

■ WindowsXP の場合

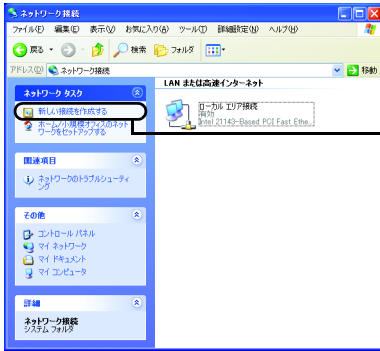
1 ［スタート］－［コントロールパネル］を選択します。

2

1 クリック

［ネットワークとインターネット接続］をクリックします。

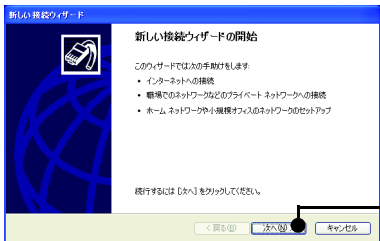
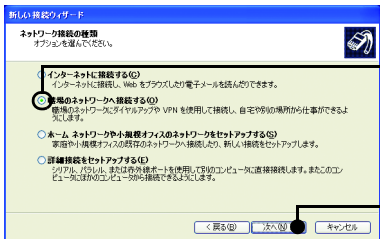
3

1 クリック

［ネットワーク接続］をクリックします。

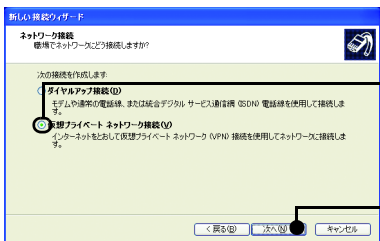
4

画面左の［新しい接続を作成する］をクリックします。

5

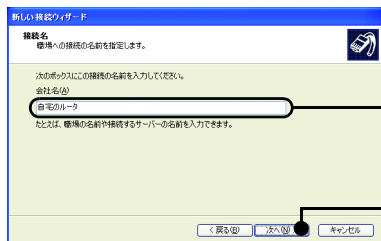
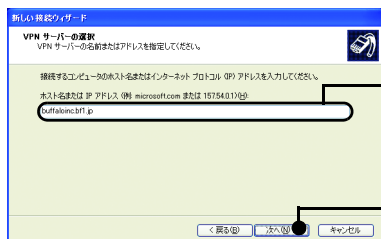
［次へ］をクリックします。

6

［職場のネットワークへ接続する］を選択します。

［次へ］をクリックします。

7

［仮想プライベートネットワーク接続］を選択します。

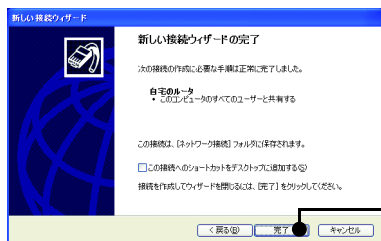
［次へ］をクリックします。

8

「会社名」に接続名称（例：自宅のルータ）を入力します。

［次へ］をクリックします。

9

バッファロー DNS サービス（P26）で取得したホストアドレスまたは、BroadStation の WAN 側 IP アドレスを入力します。

［次へ］をクリックします。

10

［完了］をクリックします。

以上でパソコンの設定は完了です。

■ Windows2000 の場合

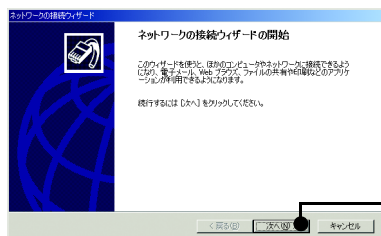
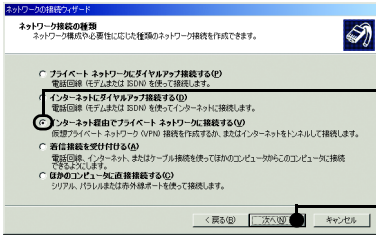
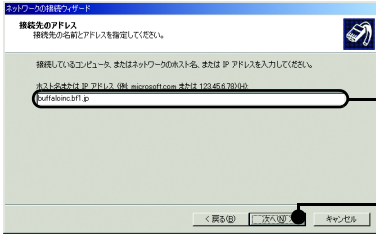
1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［ネットワークとダイヤルアップ接続］をダブルクリックします。

3 ［新しい接続の作成］をダブルクリックします。

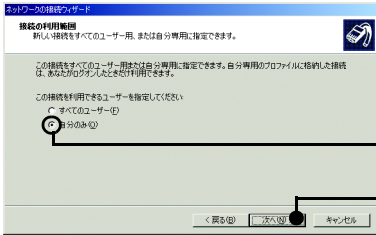
4

［次へ］をクリックします。

5

［インターネット経由でプライベートネットワークに接続する］を選択します。

［次へ］をクリックします。

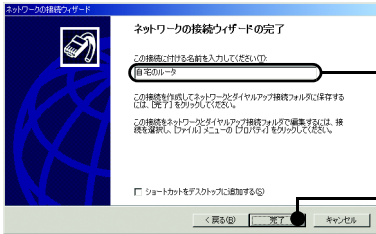
6

バッファロー DNS サービス（P26）で取得したホストアドレスまたは、BroadStation の WAN 側 IP アドレスを入力します。
［次へ］をクリックします。

7

［自分のみ］を選択します。

［次へ］をクリックします。

メモ　ここで設定する内容を他のユーザーも使用する場合は、［すべてのユーザー］を選択してください。

8

接続名称（例：自宅のルータ）を入力します。

［完了］をクリックします。

以上でパソコンの設定は完了です。

■ WindowsMe の場合

Windows の CD-ROM から 「仮想プライベートネットワーク」 をインストールする必要があります。

あらかじめ Windows の CD-ROM を用意してから、 以下の手順で設定してください。

メモ　パソコンによっては、Windows の CD-ROM の代わりにリカバリ CD-ROM が添付されている場合があります。その場合は、Windows の CD-ROM は必要ありません。(以下の手順２以降を参照して設定してください)

1 Windows の CD-ROM をパソコンにセットします。

2 ［スタート］ー［設定］ー［コントロールパネル］を選択します。

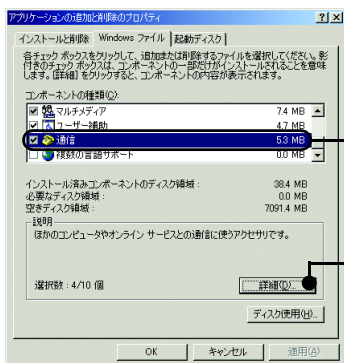
3 ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

4

5

2

外出先からアクセスする

6

［仮想プライベートネットワーク］のチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。

［OK］をクリックします。

7 ［OK］をクリックします。

8 インストールが完了し、「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。

メモ 上記のメッセージが表示されないときは、手動でパソコンを再起動してください。

9 ［スタート］－［コントロールパネル］内の「ダイヤルアップネットワーク」をダブルクリックします。

10 ［新しい接続］をダブルクリックします。

11

［次へ］をクリックします。

12

接続名称（例：自宅のルータ）を入力します。

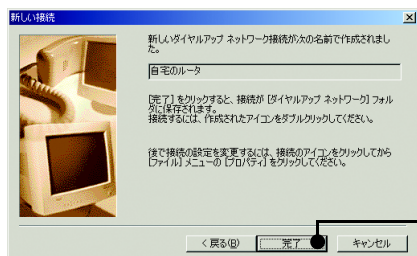
モデムの選択に［Microsoft VPN アダプタ］を選択します。

［次へ］をクリックします。

13

バッファローDNS サービス(P26)で取得したホストアドレスまたは、BroadStation の WAN 側 IP アドレスを入力します。

［次へ］をクリックします。

14

［完了］をクリックします。

以上でパソコンの設定は完了です。

2.3 外出先から接続しよう

BroadStationやパソコンの設定が完了したら、外出先から自宅やオフィスのネットワークにアクセスします。

Step 1 外出先からの接続

外出先から自宅や会社のネットワークに接続します。 接続方法は Windows のバージョンによって異なります。

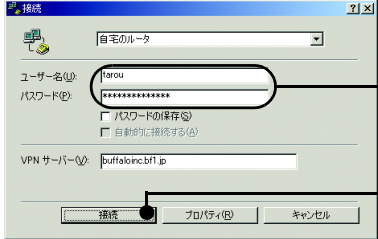
メモ　あらかじめインターネットに接続できるか確認してください。インターネットに接続できない場合は、自宅やオフィスのネットワークにアクセスできません。

■ WindowsXP/2000 の場合

1 「外出先で使うパソコンを設定しよう 」(P29) で設定した接続先をダブルクリックします。

- WindowsXP の場合は、[スタート] ー [コントロールパネル] ー [ネットワークとインターネット接続] ー [ネットワーク接続] の順にクリックし、接続先をダブルクリックします。
- Windows2000 の場合は、[スタート] ー [コントロールパネル] 内の [ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックし、接続先をダブルクリックします。

2

ユーザー名とパスワードに「リモートアクセスの設定」で登録したユーザー名とパスワード（P27）を入力します。

[接続] をクリックします。

以上で外出先からの接続は完了です。

■ WindowsMe の場合

1 ［スタート］－［コントロールパネル］内の［ダイヤルアップネットワーク］をダブルクリックし、「外出先で使うパソコンを設定しよう 」(P29) で設定した接続先をダブルクリックします。

2

ユーザー名とパスワードに「リモートアクセスの設定」で登録したユーザー名とパスワード (P27) を入力します。

［接続］をクリックします。

以上で外出先からの接続は完了です。

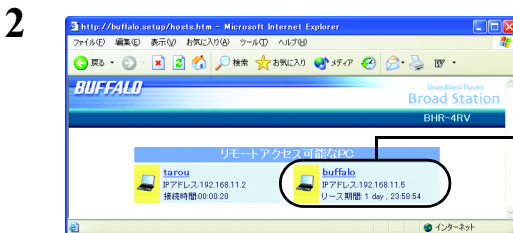
2
外出先からアクセスする

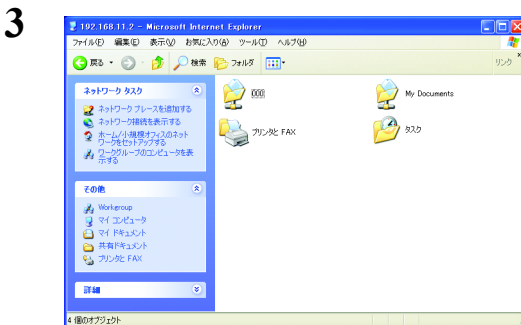
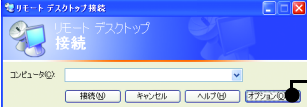
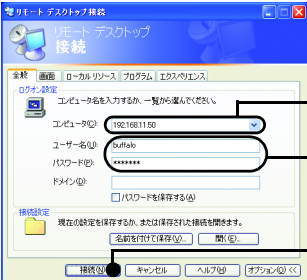
Step 2a 外出先から自宅のパソコンへデータを転送する/自宅のパソコンにあるデータに外出先からアクセスする

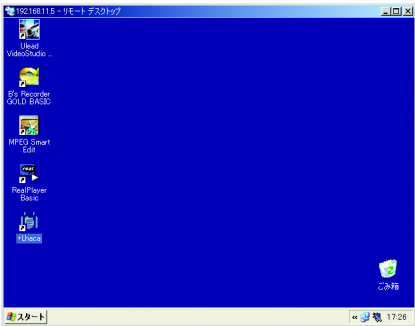
外出先から自宅のパソコンへデータを転送したり、 自宅のパソコンにあるデータに外出先からアクセスする場合は、 以下の手順にしたがってください。

⚠注意 自宅のパソコンの IP アドレスを手動で設定している場合は、以下の手順ではアクセスできません。その場合は、［スタート］－［ファイル名を指定して実行］で、「¥¥ ＜パソコンの IP アドレス＞」(例 : ¥¥192.168.200.15) と入力して [OK] をクリックしてください。

1 WEB ブラウザを起動し、アドレス欄に「buffalo.setup/hosts.htm」と入力して <Enter> キーを押します。

2

パソコンのリストが表示されたら、アクセスしたいパソコンをクリックします。

3

パソコンの共有フォルダが表示されアクセスが可能になります。

以上で自宅のパソコンへのアクセスは完了です。

Step 2b 外出先からメールチェックする / 録画予約する

外出先からメールチェックしたり、 録画予約を行うには WindowsXP Professional の「リモートデスクトップ (遠隔操作) 機能」 を使用します。 第 4 章の 「リモートデスクトップ （遠隔操作） の設定をするには」 （P60） をおこなった後、 以下の手順で自宅のパソコンを遠隔操作します。

1 ［スタート］ – ［(すべての) プログラム］ – ［アクセサリ］ – ［通信］ – ［リモートデスクトップ接続］ を選択します。

2

［オプション］ をクリックします。

3

操作したいパソコンの IP アドレスを入力します。

そのパソコンに登録されているユーザー名とパスワードを入力します。

［接続］ をクリックします。

メモ 操作したいパソコンの IP アドレスが分からない場合は、「Step2a」（P38） の手順で BroadStation の画面から IP アドレスを確認できます。（ 操作したいパソコンの IP アドレスが BroadStation から自動的に割り当てられている場合のみ ）

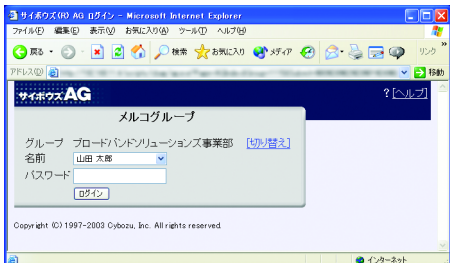
4

接続が完了したら、接続先パソコンのデスクトップが表示され、メールチェックや録画予約が可能になります。

メモ メールソフトや録画予約の方法については、お使いのソフトのマニュアルを参照してください。

以上で自宅のパソコンへのアクセスは完了です。

Step 2c 外出先から会社のイントラネットへアクセスする

外出先から会社のイントラネットへアクセスするには、 以下の手順にしたがってください。

1 WEB ブラウザを起動します。

2 グループウェア等のイントラネットホームページのアドレスを入力して〈Enter〉キーを押します。

3 ホームページが表示されます。

以上でイントラネットへのアクセスは完了です。

第3章
ネットワーク同士を接続する

3.1 本社側の設定をしよう

Step 1 BroadStation の設置 42
Step 2 WEB ブラウザの設定 44
Step 3 インターネットへの接続 46
Step 4 BroadStation の設定 48
Step 5 BroadStation の設定内容の送信 54

3.2 支社側の設定をしよう

Step 1 BroadStation の設置と設定 55
Step 2 設定データの復元 55

3.3 本社ー支社間で通信しよう

3.1 本社側の設定をしよう

最初に本社側の BroadStation の設定をします。

Step 1 BroadStation の設置

最初に BroadStation を設置します。

メモ BroadStation をお使いになる前に、ADSL/ ケーブルモデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、いったん ADSL/ ケーブルモデムの電源を OFF にした後、30 分程度たってから配線してください。

1 BroadStationを接続する前に、パソコンとADSL/ケーブルモデムの電源をOFFにします。

2 スタンドを取り付けます。

3 BroadStation とモデム、パソコン、AC アダプタを接続します。

1．BroadStation の WAN ポート（一番下のポート）と ADSL/ ケーブルモデムを LAN ケーブルで接続します。
2．BroadStation の 1 ポート（一番上のポート）とパソコンを LAN ケーブルで接続します。
3．次に AC アダプタを接続します。

4　POWER ランプと WAN ランプと DIAG ランプが点灯します。

しばらくすると、DIAG ランプが消灯します。

以上で設置は完了です。

次へ　設置が完了したら、WEB ブラウザの設定をします。「Step2」(P44) へ進んでください。

3

ネットワーク同士を接続する

Step 2 WEB ブラウザの設定

BroadStation の設定をする前に、 WEB ブラウザの設定をします。

■ Internet Explorer5.0 以降の場合

1 パソコンを起動します。

2 ［スタート］ ー ［(すべての) プログラム］ ー ［Internet Explorer］ を選択します。

3 Internet Explorer が起動したら、［ツール］ ー ［インターネットオプション］ を選択します。

4

［接続］ をクリックします。

［ダイヤルしない］ を選択します。

［LAN の設定］ をクリックします。

5

チェックマークがある場合は、チェックマークをすべて外します。

［OK］ をクリックします。

6 ［OK］ をクリックします。

以上で WEB ブラウザの設定は完了です。

■ Netscape Navigator6.0 以降の場合

1 パソコンを起動します。

2 [スタート] ― [(すべての) プログラム] ― [Netscape x.x(バージョン名)] ― [Navigator] を選択します。

3 Netscape Navigator が起動したら、[編集] ― [設定] を選択します。

4

[詳細] の横の▼マークをクリックします。

5

[プロキシ] をクリックします。

「インターネットに直接接続する」を選択します。

[OK] をクリックします。

以上で WEB ブラウザの設定は完了です。

Step 3 インターネットへの接続

BroadStation を経由してインターネットへ接続できるように設定します。

1 セキュリティソフト（ウィルス対策ソフトやパーソナルファイアウォールソフトなど）がインストールされている場合、それらを一時的に無効にします。
セキュリティソフトがインストールされていない場合は、以下の手順２へ進みます。

2 添付の CD-ROM（BroadStation ユーティリティ CD）をパソコンにセットします。

しばらくすると、メニュー画面が起動します。

3

［IP 設定ユーティリティのインストール］を選択します。

［実行］をクリックします。

4 「IP 設定ユーティリティのインストールを開始します」と表示されたら、［OK］をクリックします。

5 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［同意］をクリックします。

6 ［次へ］をクリックします。

7 「IP 設定ユーティリティのインストールが完了しました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

8 パソコンを再起動します。

9 ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［ブロードステーションユーティリティ］－［IP 設定ユーティリティ］を選択します。

10

［ブロードステーション検索］ボタン（ ）をクリックします。

11

BroadStationが検索されます。

12

表示されたBroadStationをダブルクリックします。

メモ　BroadStationが検索されない場合は、WEBブラウザを起動してアドレス欄にBroadStationのLAN側IPアドレス（出荷時設定の場合は「192.168.11.1」）を入力して、＜Enter＞キーを押してください。

13

ユーザー名欄に「root」（小文字）を入力し、パスワードは空欄のままにします。

［OK］をクリックします。

14

設定画面が表示されたら、お使いの回線を選択します。

15 以降は、画面の指示に従い設定をおこないます。

設定が完了したら、Internet Explorer を起動して、インターネットに接続してください。

以上でインターネットへの接続は完了です。

Step 4 BroadStation の設定

1 BroadStation の設定画面を表示します。

WEB ブラウザのアドレス欄に「buffalo.setup」と入力し、<Enter> キーを押します。

2

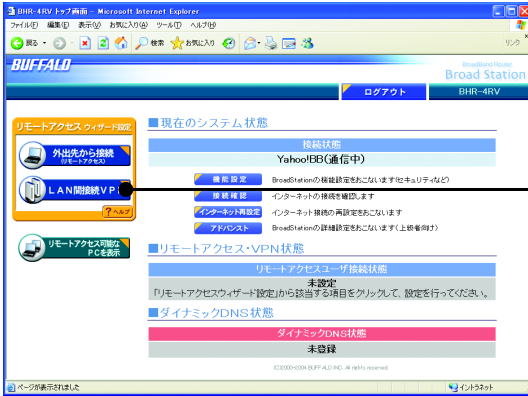
buffalo.setup に接続
BUFFALO BHR-4RV
ユーザー名(U): root
パスワード(P):
パスワードを記憶する(R)
OK キャンセル

1 入力

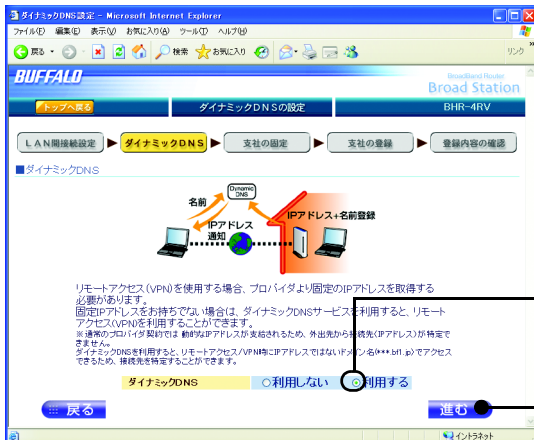
ユーザー名に「root」を入力します。
パスワードを空欄にします。BroadStation にパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。

2 クリック

[OK] をクリックします。

3

画面左の［LAN 間接続 VPN］をクリックします。

4

［本社側（サーバ）の設定をする］を選択します。

［進む］をクリックします。

5

ダイナミック DNS に［利用する］を選択します。

［進む］をクリックします。

メモ　固定 IP アドレスをご利用の場合など、ダイナミック DNS を使用しない場合は、ダイナミック DNS に［利用しない］を選択して、［進む］をクリックします。以降は、手順 1 7 へ進んでください。

6

ご使用になるダイナミック DNS サーバを選択します。

［進む］をクリックします。

メモ

- はじめてダイナミック DNS サービスをご利用になる場合は、設定方法が簡単な「BUFFALO ダイナミック DNS サービス」（有料）の利用をおすすめします。
- 弊社以外のダイナミックDNSサービスをご利用になる場合は､「その他のDNSサーバ」欄をチェックし、プルダウンメニューから選択してください。
- プルダウンメニューにないダイナミック DNS サービスは利用できません。

以降の手順 （7 ～ 16 まで） は、 BUFFALO ダイナミック DNS サービスを利用する場合の手順です。

BUFFALO 以外のダイナミック DNS サービスを利用する場合は、 「ホスト名」、 「ドメイン名」、 「ユーザ名」、 「パスワード」、 「IP アドレス更新周期 （有効期間）」 を入力して ［進む］ をクリックし、 手順 １ ７ へ進んでください。

7

［接続］をクリックします。

8

1 入力　製品シリアル番号（本製品底面のシールに記載されている 14 桁の数字）を入力します。

2 クリック　［登録・再設定］をクリックします。

9 「個人・法人」、「住所」、「氏名・法人名」、「電話番号」、「パスワード」、「電子メールアドレス」を入力し、製品シリアル番号欄の下にある「ダイナミック DNS を利用する」をクリックしてチェックマークをつけ、［登録］をクリックします。

10 登録内容を確認して、［登録］をクリックします。

11 ［ダイナミック DNS 利用登録開始］をクリックします。

12 会員規約を確認し、同意できる場合は［同意して登録する］をクリックします。

13

1 入力　希望する URL のサブドメイン名（例：buffaloinc.bf1.jp）を半角英数字で入力します。

2 クリック　［送信］をクリックします。

14

1 確認　登録内容を確認します。

2 クリック　［ルータに登録］をクリックします。

15

1 入力　ユーザー名に「root」を入力します。パスワードを空欄にします。BroadStation にパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。

2 クリック　［OK］をクリックします。

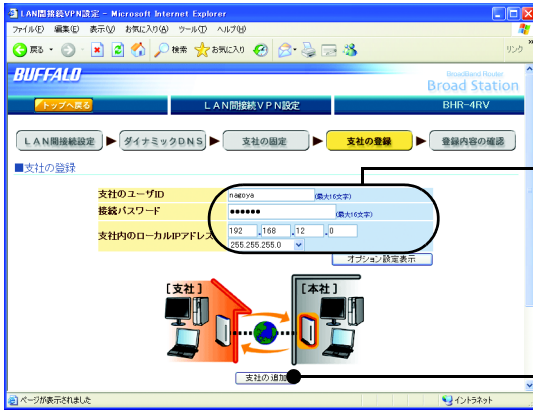
16 「設定を保存しています... 完了」と表示されたら、［Next］をクリックします。

17

1 選択　［固定しない］を選択します。

2 クリック　［進む］をクリックします。

メモ　特定の IP アドレスから本社に接続する場合は、［固定する］を選択して［進む］をクリックします。次の画面が表示されたら、「接続を許可する支社の IP アドレス」を入力して、［アドレスを追加］をクリックし、［進む］をクリックしてください。

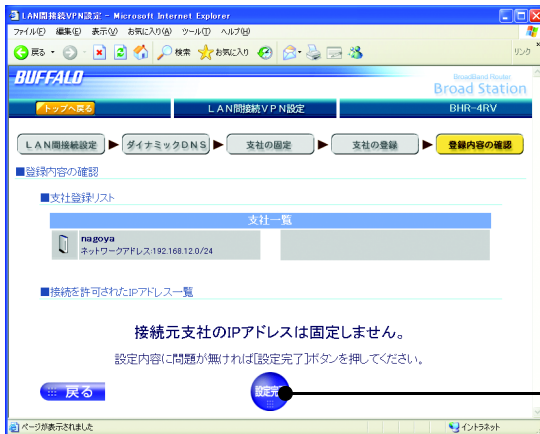
18

1 入力 支社側から接続する際に使用するユーザIDとパスワード、支社内のローカルIPアドレスを設定します。

2 クリック [支社の追加]をクリックします。

19

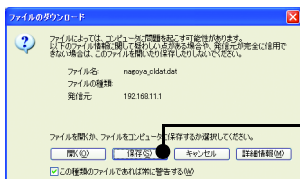
1 確認 「支社一覧」に登録した支社が表示されることを確認します。

2 クリック [進む]をクリックします。

20

1 クリック [設定完了]をクリックします。

21

支社一覧に表示されている［設定ファイル］をクリックします。

22

［保存］をクリックし、設定ファイルを保存します。

以上で本社側の設定は完了です。

Step 5 BroadStation の設定内容の送信

本社側の BroadStation の設定が完了したら、 Step5 の手順 22 （P54） で作成した設定ファイルを支社へ送信します。

3.2 支社側の設定をしよう

Step 1 BroadStation の設置と設定

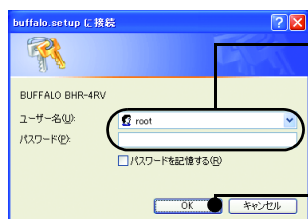
最初に BroadStation の設置をおこなった後、 インターネットに接続できるように BroadStation を設定します。

設置方法やインターネットへの接続方法は、 「本社側の設定をしよう」(P42) の Step1 ～ 4 を参照してください。

Step 2 設定データの復元

インターネットに接続できたら、 本社から送られてきた設定ファイルを BroadStation に読み込みます。

⚠注意 設定ファイルを読み込むと、支社側のローカル IP アドレス (BroadStation 出荷時は、192.168.11.0) が変更されます。そのままではインターネットに接続できなくなりますので、いったんパソコンを再起動してください。

1 BroadStation の設定画面を表示します。

WEB ブラウザのアドレス欄に「buffalo.setup」と入力し、<Enter> キーを押します。

2

ユーザー名に「root」を入力します。
パスワードを空欄にします。BroadStation にパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。

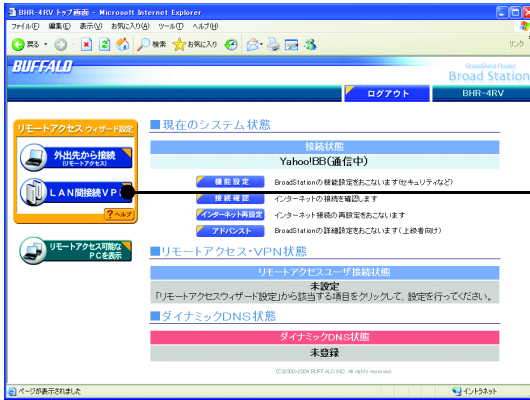
[OK] をクリックします。

3

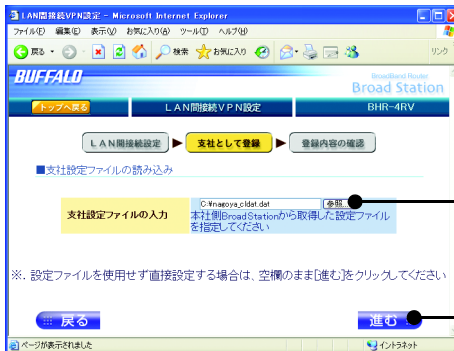
ネットワーク同士を接続する

3

［LAN 間接続 VPN］をクリックします。

4

［支社側（クライアント）の設定をする］をクリックします。

［進む］をクリックします。

5

参照ボタンをクリックして、本社から送られてきた設定ファイルがある場所を入力します。

［進む］をクリックします。

6

1 確認 設定内容を確認します。

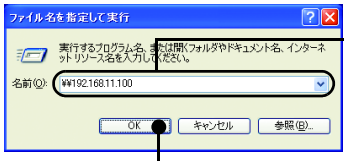
2 クリック ［設定完了］をクリックします。

7

1 確認 「LAN 間接続設定が完了しました」と表示されることを確認します。

2 クリック ［設定完了］をクリックします。

8 パソコンを再起動します。

以上で支社側の設定は完了です。

3.3 本社ー支社間で通信しよう

ここまでの設定が完了したら、 本社 - 支社間を VPN で接続します。 VPN で接続するには、 最初に支社側から本社へ通信を始める必要があります。

ここでは例として、 支社から本社のファイルサーバ （IP アドレス ： 192.168.11.100） にアクセスする方法を説明します。 以下の手順でアクセスしてください。

1 ［スタート］ － ［ファイル名を指定して実行］ をクリックします。

2

「名前」に「¥¥（本社ファイルサーバーのIPアドレス）」(例:¥¥192.168.11.100)と入力します。

［OK］ をクリックします。

3

ファイルサーバー内のファイルが表示されてアクセスできるようになります。

以降は、 本社から支社への通信も可能となります。

第4章
付録

4.1 リモートデスクトップ（遠隔操作）の設定をするには

Step 1 自宅（遠隔操作される側）のパソコンの設定 60
Step 2 外出先（遠隔操作する側）のパソコンの設定 62

4.2 オンラインガイドを見るには

4.3 VPN で困ったときは

4.4 パッケージの内容

4.5 各部の名称とはたらき

4.6 製品仕様

■ 主な仕様 69
■ 主な出荷時設定 69

4.1 リモートデスクトップ（遠隔操作）の設定をするには

リモートデスクトップ機能を使用すると、外出先から自宅のパソコンを遠隔操作することができます。リモートデスクトップを使用するには、「操作される側」と「操作する側」双方のパソコンに設定が必要になります。以下の手順で設定をおこなってください。

⚠注意
- 操作される側のパソコンには、Windows XP Professional がインストールされている必要があります。Windows XP Home または Windows Me/2000 では、リモートデスクトップは使用できません。
- 操作される側のパソコンに、あらかじめパスワードが設定されている必要があります。パスワードが設定されていないと、リモートデスクトップは使用できません。

メモ　リモートデスクトップについての詳細は、Microsoft のホームページ（http://www.microsoft.com/japan/windowsxp/pro/using/howto/gomobile/remotedesktop/）をご参照ください。

Step 1 自宅（遠隔操作される側）のパソコンの設定

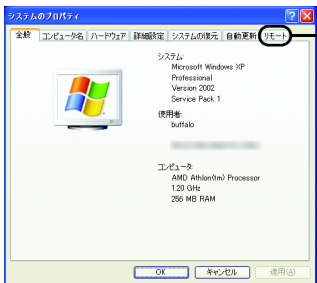
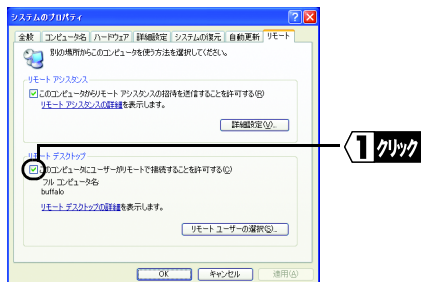
自宅のパソコンの設定をします。

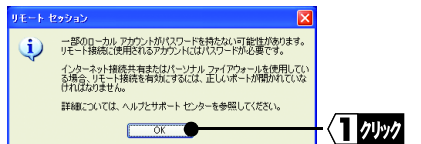
メモ
- アクセスできるユーザーは、コンピュータの管理者権限を持つユーザーのみになります。
- パソコンにパスワードが設定されていない場合は、以下の操作をおこなう前に、パスワードを設定してください。
- パスワードは、[スタート] ー [コントロールパネル] 内の [ユーザーアカウント] 画面で設定することができます。

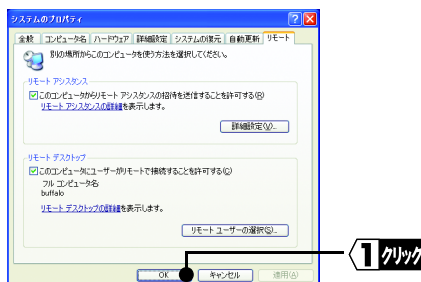
1 [スタート] をクリックします。

2 [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を選択します。

3

[リモート] をクリックします。

4

［このコンピュータにユーザーがリモートで接続することを許可する］をクリックしてチェックマークをつけます。

5

［OK］をクリックします。

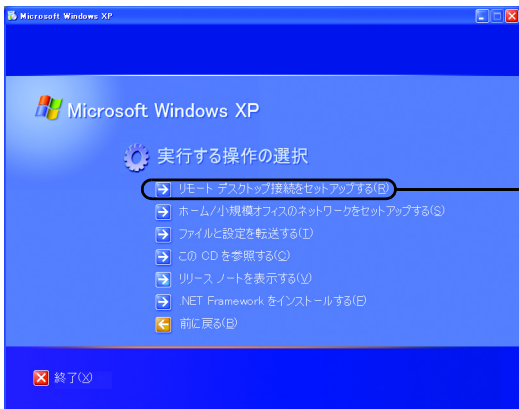
6

［OK］をクリックします。

以上で自宅のパソコンの設定は完了です。

4
付録

Step 2 外出先 （遠隔操作する側） のパソコンの設定

外出先で使うパソコンの設定をします。

メモ　設定には、Windows XP Professional の CD-ROM が必要になります。あらかじめお手元にご用意ください。

1 Windows XP Professional の CD-ROM をパソコンにセットします。

2

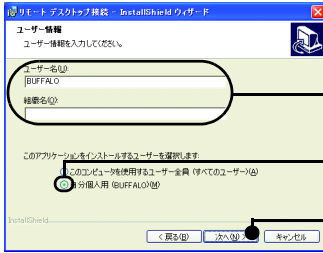
［追加のタスクを実行する］をクリックします。

3

［リモートデスクトップ接続をセットアップする］をクリックします。

4 インストーラが起動しますので、［次へ］をクリックします。

5 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［使用許諾契約書に同意します］を選択して、［次へ］をクリックします。

6

メモ　ここで設定する内容を他のユーザーも使用する場合は、［このコンピュータを使用するユーザー全員］を選択してください。

7　［インストール］をクリックします。

8　「インストールが完了しました」と表示されたら、［完了］をクリックします。

以上で外出先で使うパソコンの設定は完了です。

4

付録

4.2 オンラインガイドを見るには

アドレス変換の設定や NTT フレッツ・スクウェアの設定方法など、さらに細かな設定をする場合は、添付の CD-ROM（BroadStation ユーティリティ CD）に収録されている「オンラインガイド」を参照してください。オンラインガイドは、以下の手順で見ることができます。

1 CD-ROM（BroadStation ユーティリティ CD）をパソコンにセットします。

2

［マニュアルを見る］をクリックします。

［実行］をクリックします。

3 「ご使用の BroadStation を選択して、「ＯＫ」をクリックしてください」と表示されたら、［ブロードステーション（BHR-4RV）］を選択して［OK］をクリックします。

4 「表示するマニュアルを選択して、「ＯＫ」をクリックしてください」と表示されたら、［BHR-4RV オンラインガイド］を選択して［OK］をクリックします。

5

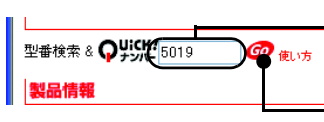
オンラインガイドが表示されます。

4.3 VPN で困ったときは

外出先から自宅のパソコンにアクセスできないなど、 VPN で困ったときは、 以下の手順で弊社ホームページの Q&A を参照してください。

メモ　インターネットに接続できない場合など、VPN 以外で困ったときは、BroadStation ユーティリティ CD 内のオンラインガイドから「困ったときは」を参照してください。

1 WEB ブラウザを起動します。

2

アドレス欄に「buffalo.jp」と入力し、<Enter> キーを押します。

3

「型番検索 &Quick! ナンバー」欄に「5019」と入力します。

[Go] をクリックします。

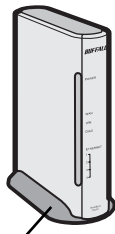
以上で Q&A ページが表示されます。

4

付録

4.4 パッケージの内容

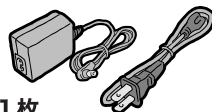
万がいち、 不足しているものがありましたら、 お買い求めの販売店にご連絡ください。

□BHR-4RV............................1個

縦置き用スタンド....1個
※出荷時は、本体から外れた状態で梱包されています。

□LANケーブル(ストレート)..1本

□BroadStationユーティリティ CD..1枚

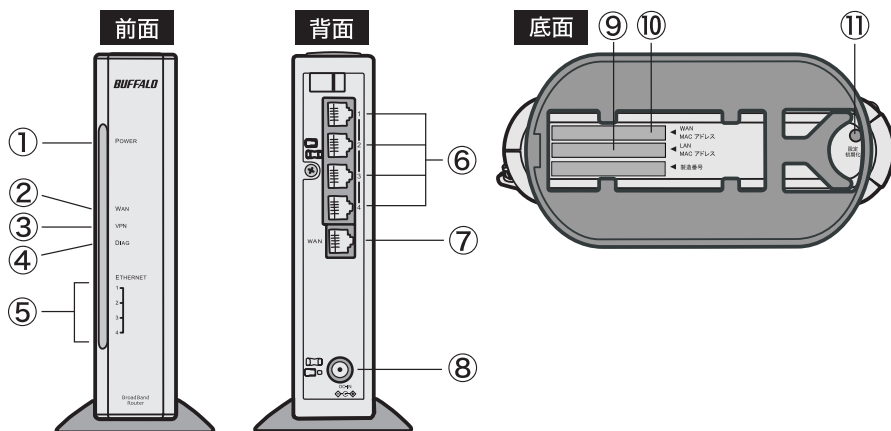
□BroadStation 導入ガイド(本書)...............1冊

□ACアダプタ.................1個
※アダプタ本体とケーブルに分かれて梱包されています。

□有線LAN設定サービス申込書 1枚

□安全にお使いいただくために必ずお読みください(保証書つき)....1枚

※ 追加情報が別紙で添付されている場合は、 必ず参照してください。

※ 本製品は、 GPL の適用ソフトウェアを使用しており、 これらのソースコードの入手、 改変、 再配布の権利があります。 詳細は、 添付 CD-ROM 内の 「gpl.txt」をご覧ください。

4.5 各部の名称とはたらき

① POWER ランプ　（緑）　　点灯：AC アダプタ接続時
消灯：AC アダプタ未接続時

② WAN ランプ　（緑）　　点灯：リンク時
点滅：通信時

③ VPN ランプ　（緑）　　点灯：外部から VPN でアクセスされている時

④ DIAG ランプ　（赤）　　DIAGランプの点滅回数により下記の状態を示します。

⚠注意　DIAG ランプは、電源投入時 / 設定時 / ファームウェア更新時も点灯・点滅します。設定時とファームウェア更新時は、絶対に AC アダプタをコンセントから抜かないでください。

※ 電源投入時 / 設定時 / ファームウェア更新時以外に DIAG ランプが点滅したら（5 回点滅を除く）、一度、AC アダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てに BroadStation をお送りください。
5 回点滅の場合は、BroadStation の IP アドレスを WAN ポートのネットワークアドレスと異なる IP アドレスに変更してください。

点滅回数	内容	状態
3 回	有線 LAN 異常	有線 LAN コントローラが故障しています。
5 回	IP アドレス設定異常	WAN ポートと LAN ポートのネットワークアドレスが同じのため通信できません。BroadStation の LAN 側 IP アドレスの設定を変更してください。

⑤ ETHERNET ランプ (緑)	点灯 : 各 LAN ポートのリンク時 点滅 : 各 LAN ポートの通信時
⑥ LAN ポート (Switch)	パソコン / ハブを接続します。10M/100M 対応スイッチングハブです。
⑦ WAN ポート	ADSL/ ケーブルモデムを接続します。10M/100M 対応です。
⑧ DC コネクタ	付属の AC アダプタを接続します。
⑨ LAN MAC アドレス	BroadStation の LAN 側の MAC アドレスが記載されています。「000D0B」から始まる 12 桁の値です。
⑩ WAN MAC アドレス	BroadStation の WAN 側の MAC アドレスが記載されています。「000D0B」から始まる 12 桁の値です。
⑪ 設定初期化スイッチ	BroadStation の電源を入れた状態で、前面パネルにある DIAG ランプが点灯するまで（約 5 秒間）スイッチを押すと、BroadStation の設定内容が初期化されます。

4.6 製品仕様

■ 主な仕様

データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
ポート数	LAN ： 4 ポート、 WAN ： 1 ポート (LAN ポート、 WAN ポートともに AUTO-MDIX 対応)
消費電力	最大 3.8W
動作温度 / 動作湿度	0 ～ 40 ℃ /20 ～ 80%(結露なきこと)
外形寸法 (スタンド除く)	38(W) × 174(H) × 140(D)mm

■ 主な出荷時設定

項目	出荷時設定
LAN 設定	
LAN 側 IP アドレス	192.168.11.1 (255.255.255.0)
DHCP サーバ機能	使用する 割り当て IP アドレス　: 192.168.11.2 から 16 台 デフォルトゲートウェイ　:BroadStation の IP アドレス DNS サーバの通知　:BroadStation の IP アドレス
WAN 設定	
WAN 側有線の通信方式	自動
ネットワーク設定	
パケットフィルタ	NBT と Microsoft-DS のルーティングを禁止する、IDENT の要求を拒否する
管理	
BroadStation 名	“AP” ＋ BroadStation の LAN MAC アドレス
管理ユーザ名・パスワード	root ／ 設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、CD-ROM「BroadStation ユーティリティ CD」内オンラインガイドを参照してください。

すべての出荷時設定値は、オンラインガイドの「機能一覧」に記載されています。

4

付録